くにみ

【才110号】
昭和41年11月15日発行
非売品
発行所　国見町公民館
発行人　佐藤善次郎
編集人　鈴木美一
印刷所　宇佐美印刷所

余生を社会のためにと 八十一才の横山さん 部落の道路を守る

八十一才の老人が、みんなのためにと部落の道路を守りつづけて話題になっている。この話題の主は、大字泉田字新田の横山喜蔵さんで、横山さんは昭和の初めから農業への機械化導入の先駆者として知られた人で、戦後は養鶏を研究し、これを一般に指導して来た。現在は農業経営の一切を息子の忠蔵さんにまかせて養鶏は趣味の一つとして悠悠と余生を楽しんでいるが、酒もたばこものまない横山さんは、孫たちも大きくなったし、それに奥さんには二十年ほど前に先立たれているので、ただ毎日を悠々と過すということにあきたらなさを感じるようになった。そこで数年前から、余生を部落の人たちのためになることに役立てようということで、悪路で通行に容易でない部落の道路の補修作業を思いたち、不自由になった老軀を起しながら、毎日のように道路に出ては石を片づけたり、いたんでいるところや路肩をなおしたり、或は道ばたの草木を刈り払ったりして、さながら自分の庭の手入をするかのように精魂を傾けて奉仕にいそしんでいる。

この道路は大字泉田の字新田から字台地区に通ずる約五〇〇メートルにも及ぶもので、それに山合いの坂道であることから、一雨ごとに崩れたり土砂が流れて石がとび出し、或は馬の背のようになったりという。

この補修作業は壮者でも容易でないのに、最近の横山さんは老令に加えて持病の腹痛を時折起しているので、部落の人たちは、やめてはどうかといっているが、「子どもたちが可愛いそうだから」と、最近では各家とも多忙のためこうしたことにはなかなか手が廻りかねていた。こうした実情を感じとった横山さんが「よし、俺がやろう」ということで、一人で黙々とやり出した訳である。これに対して、お年よりの横山さん一人にまかせておいては気の毒だという声が出たが、そうかといって各家とも仕事に追い廻されて、気の毒とは知りながらも一日のばしに手を出しかねているうちに、道はりつぱに出来上ってしまっているという状態がここ数年つづいているという。

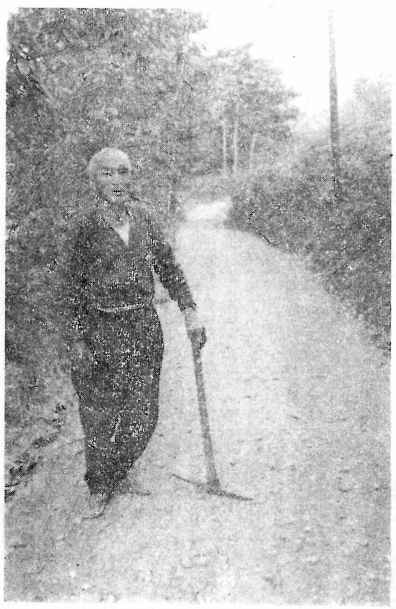
この補修作業は壮者でも容易でないのに、最近の横山さんは老令に加えて持病の腹痛を時折起しているので、部落の人たちは、やめてはどうかといっているが、「子どもたちが可愛いそうだから」と、今年も一人ですっかり良い道に補修してくれている。特に今年は道路脇の土地所有者と話し合って、道巾の拡張と排水溝に力を入れたため非常に立派になり、部落の人たちからは益々感謝されている。

これに対して部落の人たちは、部落としてもなんとか横山さんに感謝の意を表したいと話し合っている。またここを通る小中学生や高校生も、歩きよい道路にすっかりよろこび、学校の行き帰りに「じいちゃんありがとう」と、にこにこ顔で幼い頭をさげながら歩いている。

×××

（泉田上部落長宮崎繁さんのことば）

社会奉仕とか勤労奉仕とかんたんにいわれますが、実際に行なう段になりますと、なかなか思うようにはいかないものです。道路愛護デーの半日や一日の奉仕でさえ、自分の毎日歩く道路にもかかわらずおこたりがちのものです。横山さんは八十一才の高令で楽隠居のできる身分でありながら、可愛いい孫子たちのため、お世話になった部落の人たちへの恩返しのためと、六年もの長い間、つるはしや唐ぐわをふるい、一輪車を押して道路手入れをしています。今年も二十四号台風により、砂利道と化したが今では見違えるような立派な道になり、通学生は自転車で快適に走っていきます。



道路を守って、今日も精だす横山さん

選挙運動あれこれ

(一) 選挙運動のできる期間
原則として立候補届出のすんだ時から投票日の前日まで

(二) 選挙運動のできる選挙運動
① 電話を使って運動すること
② 道路とかバスや電車の中などでたまたま会った友人等に個々に運動すること
③ 映画や演劇の休憩時間あるいは組合の会合のように、他の目的で集っている人々を対象に選挙運動のための演説をすること。ただしこの演説は国、県、市町村あるいは三公社の建物内、電車、バス等の交通機関内、病院等の療養施設ではできない。
① 全くできない選挙運動
① 各戸を訪問して選挙運動すること。
② 候補者の氏名や演説会の開かれることなどをくり返し続けていること。（ただし、演説会や街頭演説などの場所で行う場合は許される。）
③ 有線放送や広告放送などの有線放送設備を使って選挙運動すること。
④ 選挙運動の禁じられている人
（全くできない人）
① 一般職の国家公務員、国立学校や公立学校の教育公務員。
② 選挙管理委員会の委員や職員。
③ 警察官、司法関係者。
④ 選挙犯罪により選挙権被選挙権の停止を受けている人。
（制限内でできる人）
① 次の人は関係区域外に投票管理者、開票管理者選挙長、一般職の地方公務員。
② 未成年者は単なる労務に限ってできる。（一般の選挙運動はできない）
選挙運動に関する飲食物
（イ） 達者でおられることを部落民が一同でお祈りいたします。
（ロ） 候補者も、運動員も、選挙人もどんな人でも選挙運動に関する飲食物を、どんな理由があっても提供できない。よく陣中見舞として、酒や菓子を贈ることがあるが違反である。しかし、湯茶や「お茶うけ」程度の菓子を出すとか、限られた範囲内の弁当を選挙事務所で出すのは許される。
（次回には次のことを載せます）
（ハ） 選挙運動のための文書図画
（イ） 立会演説会
（ロ） 個人演説会
（ハ） 街頭演説会
（ニ） 選挙公報
（ホ） 後援団体の活動
（ヘ） 選挙期日後のあいさつ行為

これはたいへん 国民年金から見放される人

昭和六年四月一日以前に生まれた人は、いますぐに国民年金に加入し、かけ金をしないと、国民年金をうけるのに必要な要件をみたすことができなくなり、一生涯国民年金から見放されてしまいます。隣の人は毎月五千円の年金をうけているのに自分は一円ももらえない……などということにならないために、何とかなるだろうなどというあまい考えを捨てて、資格があり年、二五年間で八万八八〇〇円のかけ金をしていない方はすぐ手続きをすませましょう。

横山さん、ほんとうにありがとうございます。末長くお

◎参考例
私は昭和六年生れで三十五才です。いますぐ国民年金に加入したとして、これからのかけ金と年金の額を計算してみましょう。

【かけ金】
昭和四二年から月二五〇円で四三年十二月まで二年間で六〇〇〇円、四四年一月から月三〇〇円で六〇才まで二三年間で計八万二八〇〇円

【年金として受けとる金】

リンカーンと南北戦争

―社会を明るくする話（第5話）―

今から百年前の一八五六年、当時のアメリカ合衆国は、どれい制度をめぐって南部と北部が激しく対立していました。

一八六〇年リンカーンがアメリカ合衆国第十六代の大統領に当選してどれい解放を宣言するや、どれいを使っている南部の六つの州は、義勇軍を集めたり、武器を買入れてこれに反対しそのうえ、合衆国から離れて勝手にアメリカ連合国を造ってしまいました。そうなると、ついにアメリカ合衆国はどれい問題がもとで南北に分れて戦うことになってしまったのです。

ゲティスバーグの激戦でかろうじて南軍を破ったリンカーンは、一八六三年十一月十九日同地で無数の戦死者をとむらいました。

多くの人々がこの激戦地に集り、弔砲が大気をゆるがす中、静かに壇上にのぼってどれい宣言する、リンカーン大統領は「八七年前われわれの祖先は、この大陸に自由で平等な新しい国をつくりました。今、私たちはここに集まって国のために戦って死んだ兵士たちのいこいの墓地をつくりました。しかし生き残った私たちこそ、死んだかたがたのやり残した仕事をやり遂げるために、自分を捧げるときなのです。……この国を新しい国としてつくりあげ、人民の人民による、人民のための政治を、この地球の上に築き上げなければなりません。」と力強く演説しました。

この演説でリンカーンは八七年前のアメリカ合衆国独立当時を思い出していたのです。

その昔、イギリスの植民地だった北アメリカ東部十三州の人々は、イギリス本国のひどい支配や重い税金にがまんできなくなって、独立のための戦争を起しました。そして独立を得たアメリカは、一七七六年七月世界に向って独立宣言を発表し、次のことを明らかにしたのです。

「すべての人々は、生れながら平等であり、みな生命を保ち、自由の権利と、幸福に生きる権利を持っている。政府はこのような権利を守るために設かれるものであって、もし政府がこの権利を破壊する場合、人民は政府を改廃する権利を持っている。」

このように、民主主義の国アメリカ合衆国は、どのような人も人間にふさわしい生活ができる自由で豊かな国家社会をつくるために国民がすべて平等の関係にたち、国民自からの手で政治を行なうために、長年にわたって苦しい努力を続けてきたのです。

みんなで住みよい部落を（新年会の申し合せ）

「われわれは税金を納めているのだから、教育のことは学校でやれ、防犯は警察にまかせろ、道路は役場でなおせ……」といってみても、町や県の役人が部落のすみずみまで手がとどくわけでなし、お金だってそう豊かにあるわけでもありません。まして県や国の議員さまに、部落巡りを頼んだのでは、広い県政や国政のことを考える妨げになるというものです。（もちろん議員の方々に下情を知ってもらうことはきわめて大切なことではあるが、それにはもっと能率的な別の方法があるはずです）そうかといって自分のことは自分でする、いっさい他人の厄介にならないとりきんでみても、なかなかそうばかりはいえないことがあります。自分がいかに交通法規や道徳を守っていても相手が守ってくれなければ安心して道を歩くことができません。

一人の火の不始末から部落の大火になったり、伝染病がまんえんしたりすることもあります。近頃やかましい青少年不良化防止の問題にしても時間励行のような生活改善の問題でも、一人でいくら気をもみさわいでみても何の効果もありません。やはり社会の人々が心と力を合せて、同じ方向に向って進むことが大切であり、最も効果のある方法だと思います。

わが部落では、一月一日の新年会に、ことしの努力事項として次の七つのことを申合せ、この一年みんなで実行することにしました。

一、みんなで交通法規を研究し、交通違反や事故を起さないよう努めましょう
二、家庭教育の研究につとめ青少年の健全育成を図りましょう
三、部落内の道路を大切にし両側のじやまものを取除き通りやすくしましょう
四、集会や約束の時刻を守り訪問や会合の時間はなるべく短かく切上げましょう
五、便所、畜舎、肥溜、堆肥舎、下水などの管理をよくし、はえやぱいきんの飛散を防ぎましょう
六、お互いの人格をみとめ、人権を尊重し、特に老人や子どもを大切にしましょう
七、火の用心や防犯に努め、安心して暮せる部落をつくりましょう

（これは、ある部落の幹部の方からいただいた寄稿でした。ことしもそろそろ残り少く、一年の反省をしたりまた年間計画を立てねばならぬ時期も近すいてきました。ほかにもこんなことを考え、実行しておられるところがおありだと考えられますので、皆さんの話し合いの「きっかけ」としてご利用いただければ幸と載せました。尚、これに対する皆さんのご意見をお待ちします。　編集部）

六五才から毎月五〇〇〇円年間六万円がまちがいなく受けとれます。

もっと若いうちに加入して四〇年間かけ金した人は年額九万円六〇〇〇円、毎月八〇〇〇円となります。

九万円の元金で（もちろん利息もたくさんついていますが）毎年六万円の利息が一生受けとれるのです。ほんとうにありがたい話です。

◎（政治浄化）明るく正しい選挙で　黒い霧を　あらしを吹きとばそう

◎（飲酒三則）飲むな口ハ酒　強いるな人に　わが身考えほどほどに飲め

すきをつくらない……
年末の犯罪防止

年の瀬のあわただしさとともに例年多くなるのが犯罪。ふだんより三割ぐらい多いということです。せわしさからスキがでてそこをつけこまれるのです。

◆ひったくり……最近とくに多いのは、オートバイや乗用車に乗ったひったくりです。昼間でも人通りの少ない道路で、ハンドバックをうばわれる事故が続出しています。まして夜間は充分注意しなくてはなりません。

ひったくりから身をまもるために……

①裏通りをさけて通る。

③女性の深夜のひとり歩きはできるだけさける。

③ハンドバックは、道路の右側を歩くときは右手にかかえ、左側を歩くときは手左にかかえる。

④ひったくりは大半うしろから近づくから、うしろからくる自転車、オートバイ、乗用車に充分気をつける。

⑤ライトを消してくる車はあぶない。

⑥銀行や郵便局、デパートなどでお金の出し入れを人に見られないようにする。

◆すりの用心……年の暮れはすりのもっとも活動する時です。すりがいちばんねらうのは……

①男のズボンのうしろポケット

②女性の買いものかごの中にむぞうさにいれてあるさいふ。

③デパートやこみあう店先きや電車、バスなどがすりの格好のかせぎ場所です。

◆あきすねらい……あきすねは十二月が圧倒的に多いようです。とくに一般家庭に多いのが特徴です。

①かぎをかける。だれでもかぎをかけることぐらいと思われますが、あきすにやられるのは、このかぎのかけわすれです。

③ガラス窓を破ってさしこみ錠をはずす。この手口も多いようです。団地や個人アパートとて油断できません。補助かぎなどの対策を考えましょう。

◆寸借さぎ、押しうり……このごろのさぎはなかなか手がこんでいます。本職のおまわりさんさえ、ころりとやられるということです。

①「お宅のご主人が車でけがをされて…」「会社のものですが、近くで車の事故を起して」「お宅の主人からたのまれたのですが、五千円ほどわたして…」…など、あとで考えるとどうしてごまかされたかくやしがるケースが多い。

②見知らぬ人からの話は必ず関係者にたしかめること。

③洋服地、着物などを売りあるく人に注意を。「会社が倒産して退職金がわりにこの服地を現物支給されて…」などの手口には絶対のらないこと。

カメラニユース①　小坂を訪ねる峠

修学旅行の事故と非行の防止

一つの事故もない修学旅行にとは誰もが願うことです。

しかし毎年この種の事故があとを絶たないのはまことに残念なことで、旅行シーズンを迎えるにあたって、各自が注意すべき事柄のいくつかについて述べてみましょう。そして本人はもちろん、ご家庭のみなさんのご協力で楽しい思い出の修学旅行にしたいものです。

○旅先の解放感から「旅の恥はかきすて」と無責任な気分となり、心のしまりを失わないこと。

○引率の先生や世話人のさしずをよく守り、規律のある行動をすること。

○宿泊した旅館の場所、屋号や電話番号をよく覚えておくこと。タクシーなどを利用した場合は、その社名ナンバーをメモしておくこと。

○現金、カメラその他貴重品の保管に注意し、旅館の帳場にあずけるなどすること。

○火災など不慮の災害に対する避難法をじゅうぶん心得ておくこと。

○門限までには必ず帰り、早く寝てじゅうぶん休養をとること。

○就寝、消灯後は、まわりの人の迷惑を考え、歌を歌ったり騒がしくしないこと。

○外出時は、なるべく数人で歩き、人通りの多い明るい道を選ぶこと。

○酒、たばこをのんだり、いかがわしい場所に近よらないこと。

○不安、心配あるいは危険と思ったときは、パトロールの警察官か、近くの派出所に屈けること。

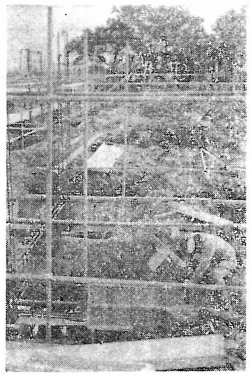
○人ごみの場所では、所持品に気をつけること。

○駅、売店、みやげ物店などでは、虚栄心や群集心理にかられて非行をおこしやすいので、心の手綱をゆるめないこと。

○観光施設や、重要文化財は特に尊重し、落書、彫刻をしたり、禁制を犯して立ち入ったり手をふれたりしないこと。

○乗物にはじゅうぶん注意すること。特に帰りの車中事故が多く起きているので最後まで油断をしないこと

（以上は子どもに対する注意ですが大人にとっても大いに参考になると思います。家内みんなで話し合ってみましょう。）



カメラニユース③　県北中屋体工事

卓球愛好者は来れ

こんど町内の卓球愛好者が集まって卓友会というグループを作り、定期的に合同練習会を催うすはか毎週土・日の両日県北中学校で練習をすることになりました。入会希望者は定めの申込用紙に記入し、会費一〇〇円を添えて左記方部役員に申込んでください。

◎方部役員

小坂　高野　伝　高橋勝彦

藤田　久間靖明　斎藤弘

森江野　八巻忠一　小野須田善治

智義　伊藤恵美子　大木戸　吉田貞夫　佐藤則夫

大枝　小林幸夫　小林光雄

◎定期練習会

十二月四日

一月八日

二月十二日

三月五日

午前十時より午後四時まで県北中学校で行なう

◎尚希望練習は毎土、日曜日県北中学校で行っているので、希望者はふるって参加してください。

"爪がきれいなら健康"など
自分でうらなう健康の条件

"どうも、体の調子が悪い。"病気ではないかしら"とくよくよする人、"いや私は絶対病気にはならないんだ"とタカをくくる人。どちらも健康管理という点では大変危険です。「家庭全科」という本の中で、石垣純二先生は「健康を自分でうらなう手がかり」として次の十か条をあげて説明されているのでご参考までに書いてみました。くわしいことはその本をお読みいただければ結構です。とにかく、あなたはこの十か条にてらして、思いあたられることはありませんか。健康に対する自信と過信、盲信をはっきり区別したいものです。

(1)体重が横ばいなら健康だ。週に一回は体重を測ろう。花嫁はタンス、鏡台と共に体重計も持参する。

(2)朝飯がおいしいときは健康だ。前日不摂生したときは必ず朝飯がまずい。

(3)爪がきれいなら健康だ。過去三か月の体の調子が記録として目に見えるよう保存されているのが爪だ。

(4)人と会うのがおっくうでないのは健康だ。精神病の初期には人を避けるという傾向があらわれる。

(5)気短かでないのは健康。イライラと怒りつぽいのは赤信号。

(6)快活なのが健康のしるし。ニコニコ笑顔は心身ともに健康なしるし。笑顔のきれいな人……花嫁さがしの絶対条件。

(7)脚にバネのあるときは健康。脚は心ぜうの強さに比例する。パッパッと軽快な歩き方と重い脚どり。

(8)皮膚につやと張りがあれば健康。

皮フは体の顔、つやつやと光り輝やいているのが健康のしるし。

(9)夜中に何度も目のさめないのが健康。小便がたまって起こされる脳につよい興奮が残っている。原因不明のばあいは一度健康診断の要あり。

(10)不注意なミスをしないのが健康。つまらない不注意によるミス、バカ気たまちがい、われながらあきれるようなミスは確かに赤信号。

大町南二種目に優勝
町民球技大会終る

◎町民野球大会

雨のため二回とも延期していた町民野球大会も、十月九日絶好のスポーツ日和に恵まれ、小坂、県北、大木戸の三会場にわかれ、午前八時半からいっせいに試合が開始された。その成績次のとおり。

（予選）

神津歯科　4－1　藤田病院

大町南　5－1　国見役場

観月台B　13－3　滝山

ザ・スターズ　8－3　フジタ

吉田ベイント　4－2　あぶくま

（準々決勝）

ザ・スターズ　4－3　観月台B

大町南　12－11　神津歯科

観月台A　不戦勝　源蔵山

吉田ベイント　不戦勝　オール藤田

（準決勝）

大町南　2－1　ザ・スターズ

観月台A　不戦勝　吉田ベイント

（決勝）

大町南　1－0　観月台A

【写真】優勝した大町南チーム

◎町民ソフトボール大会

十一月六日（日）県北中、藤田小、大木戸小の三会場で開会、成績次のとおり

（一回戦）

大町南　24A－15　滝山

商工会　9－5　大枝農青連

郵便局　10A－9　一丁田

（二回戦）

大町南　6－4　宮町北

商工会　10－6　源宗山

県北中　22A－9　小坂青年

郵便局　6－2　農協

（準決勝）

大町南　8－5　商工会

郵便局　17－5　県北中

（決勝戦）

大町南　14A－5　郵便局

A組決勝

観月台クラブ　12A－11　野村タイガース

◎町民バレーボール

これは十一月六日県北中コートで行われたが熱戦の末、駅前オカアチャンチームが優勝

駅前オカアチャン　2－0　農協

これでこの秋の球技大会で、大町南は野球とソフトボールB級、駅前はソフトA級とバレーボールの各二種目づつに優勝したわけである。

球技大会後日ものがたり

駅前部落の父ちゃん母ちゃんたちは、こんどの球技大会に揃って出場し、日頃練習のかいあつて共に優勝した。そこで一夕優勝祝いの席を設け飲むほどに酔うほどにというわけではないが、歓喜の極に達した父ちゃんたちは、たちまち得意の達筆をふるい次のような名（迷）文の感謝状を母ちゃんたちに贈った。

副賞として何を贈ったかはわからぬが、母ちゃんたちは雲上に浮かぶような感激を覚えその後益々賢妻否健妻ぶりを発揮して、サービスこれ努めているため父ちゃんたちも大いに満足の意を表わし、どの家庭でも「またやつベナイ」と申し合せているとはまことにおめでたいはなしである。

感　謝　状

あなたがたは、町民バレーボール親善試合において、日頃錬磨の腕前をイカンなく発揮し、並みいる強敵をノックアウト、みごと優勝の栄冠を獲得されました。私達オヤジ族無上の欣快事とするところであります。しかも朝は早うから家事に従事し、はたまた育児教育の最高責任者として内助の功を積み、且つわれわれオヤジ族に対するサービスはいささかも欠くことなきは、われわれ一同感謝感激のことばもありません。今回オヤジ族と並んでオカアチャンチームの完全優勝は、正に駅前史上空前にして且つ最高の痛快事であります。願くはオカアチャンの皆さん、将来とも健康で美しく、多難な人生行路を馬鹿なオヤジ族をよりよくリードされまして、一家団らん家運隆昌のため、ご尽力ご協力くだされますことを、ここにオヤジ族一同の総意により感謝の意を表します。

昭和四十一年十一月六日

観月台クラブ

恐妻会長　菅野正右

駅前お母ちゃんクラブ殿

お知らせ

農協有放電話番号帳記載の本紙編集者鈴木美一氏宅の電話番号がちがっております。正しい番号は三八九九番です。